

茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子案

平成 27 年 7 月

I 基本的な考え方

○ 人口減少と地域経済縮小の克服

急激な少子高齢社会の進展に的確に対応し、人口減少の進行を可能な限り緩やかなものとしていくとともに、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくため、次の視点から、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組む。

- ① 人口流入の促進
- ② 若年層の東京圏への人口流出の歯止め
- ③ 若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
- ④ 地域の特性に即した地域課題の解決

○ まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

本県において「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立する。

II 施策展開の基本方針

国のまち・ひと・しごと創生政策 5 原則を踏まえた上で、茨城ならではの基本方針を 5 ～ 10 項目程度設定する。

- 例) ・稼ぐ力を引き出す ・地域の総合力を引き出す ・民の知見を引き出す
 ・本県の強みを活かす ・情報発信力を強化する 等

III 今後の施策の方向等

4 つの政策の基本目標を設定し、基本目標ごとに数値目標、基本的方向、具体的な施策と重要業績評価指標（K P I）を設定する。

<政策の基本目標>

- ①本県における安定した雇用の創出
- ②本県への新しい人の流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

<新規・重点プロジェクト>

- 例) 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト 等

IV 総合戦略の推進体制

- 1 庁内推進体制の整備
- 2 P D C A の整備
- 3 市町村・民間等との連携 等

《基本目標1》 本県における安定した雇用の創出

数値目標（案）

- ・ 製造品出荷額等
- ・ 農業産出額
- ・ 観光入込客数
- ・ 観光消費額

《基本的方向》

- 首都圏との近接性、交通インフラの充実等の立地優位性や、科学技術、ものづくり技術の集積等を活かし、企業誘致や対日投資の県内誘致を図る。
- 筑波研究学園都市や東海地区などに集積した最先端の科学技術を活用して新産業・新事業の創出や競争力のあるものづくり産業の育成を図るとともに、サービス産業の付加価値向上、地場産業におけるブランド力や小規模事業者等の経営力の強化、さらには、農業の6次産業化・輸出促進、自然環境等を活かした観光の振興など、本県の特性を生かした地域経済の活性化に取り組む。
- 中小企業において、新製品・新技術の開発や高度な技能等を担うことのできる人材を育成する。また、女性や高齢者、障害者等の潜在的な労働力の活用により、地域産業等を支える人材の確保を図る。

《具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）》

(7) 本県に集積した最先端科学技術等を活用した未来産業・雇用の創出

① 最先端の科学技術の集積を活用した未来産業・雇用の創出【企画部】

つくば地区や東海地区に集積する最先端の科学技術を活用し、ライフイノベーション等の分野における新産業・新事業の創出に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■ 県立試験研究機関と大学・研究機関・企業との共同研究数（H26：170件）

（具体的な事業） ・ 特区プロジェクト創出支援事業

② ロボット産業の育成及び社会へのロボットの普及等【企画部】

ロボットの研究・開発や実証試験の支援等によるロボット産業の育成・振興を図るとともに、ロボットの有用性の普及に取り組む。

重要業績評価（KPI）

■ 生活支援ロボットの製造及び生活支援ロボットを活用したサービスを展開する企業等数（H26：1社）

（具体的な事業） ・ ロボットイノベーション戦略推進事業

③ 地域の特性を活かした再生可能エネルギーの導入等【企画部】

「いばらきエネルギー戦略」に基づき、再生可能エネルギーの導入拡大等を推進するとともに、再生可能エネルギー等の最適な利用を可能とするエネルギーマネジメントシステムの導入促進に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■ 県内市町村における地域エネルギーマネジメントシステムの導入数

（具体的な事業）

④ 水素社会の実現に向けた取組の促進【企画部】

水素エネルギーの活用に向けた本県の戦略を策定し、県内企業の支援や県民理解の促進を図り、水素関連産業の創出・拡充に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■ 水素戦略の策定（H27年度）

■ 水素ステーションの整備

■ 燃料電池自動車の普及台数

■ 家庭用燃料電池の普及台数（H26：2,137台）

（具体的な事業） ・ 水素戦略推進事業

⑤ ソフト産業の育成【商工労働部】

コンテンツ分野におけるクリエイターの育成やビジネス展開の支援を行うことなどにより、ソフト産業の育成を図る。

重要業績評価指標（KPI）

■ デジタルコンテンツ（アプリ、ゲーム、アニメ等）制作事業所数

（H24：4事業所）

（具体的な事業） ・ コンテンツ産業創造プロジェクト事業

⑥ IoT等を活用した新ビジネスの創出【商工労働部】

インターネットを通じてあらゆるモノやサービスが連携することにより、新しい価値を創造することができるIoT等を活用して、自動認識や自動制御、遠隔計測などの新技術や新製品の開発を促進し、新ビジネスを創出する。

重要業績評価指標（KPI）

■ 県事業によりIoT等を活用して事業化に取り組んだ件数

（具体的な事業） ・ 中小企業IT化促進による経営改善等支援事業

・ いばらき産業大県創造基金事業

⑦ 包括的創業支援【商工労働部】

創業の機運醸成を図るとともに、企業の成長段階に応じた支援を講じる。

重要業績評価指標（KPI）

■ 創業件数（H25：1,736件）

- (具体的な事業)
- ・ベンチャー企業等支援強化事業
 - ・新事業創出拠点設置運営事業
 - ・新たな産業の創出育成事業
 - ・つくば創業プラザ運営事業
 - ・中小企業融資資金貸付金事業

⑧ 産業界・大学・研究機関等の連携による新製品の開発等【商工労働部】

ものづくり企業と大学、研究機関等との産学官連携による研究開発を推進することにより、県内中小企業の新製品の開発や成長分野への進出を促進する。

重要業績評価指標 (KPI)

■ 県内大学等と県内中小企業との共同研究数 (H22～26 平均：122 件)

■ 産学官連携による新製品等開発件数 (H22～26 累計：31 件)

- (具体的な事業)
- ・医療・介護分野機器等開発促進事業
 - ・成長産業振興プロジェクト事業

(イ) 競争力のあるものづくり産業・地場産業・素材産業の育成

① 新製品・新技術の開発支援【商工労働部】

中小企業の新製品開発や技術力の向上をより一層支援することにより、県内企業の競争力を強化する。

重要業績評価指標 (KPI)

■ 県事業による新製品等開発件数 (H22～H26 累計：218 件)

- (具体的な事業)
- ・成長産業振興プロジェクト事業 (再掲)
 - ・中小企業テクノエキスパート派遣事業
 - ・いばらき産業大県創造基金事業
 - ・オンリーワン技術開発支援事業
 - ・県工業技術センター試験研究指導事業

② 取引先拡大につながる受注活動の支援【商工労働部】

中小企業の受注拡大や自社製品・技術の販路開拓をより一層支援することにより、県内企業の取引先の拡大につなげる。

重要業績評価指標 (KPI)

■ 6社以上の取引先を有する中小企業割合 (H26：62.2%)

- (具体的な事業)
- ・医療・介護分野機器等開発促進事業 (再掲)
 - ・成長産業振興プロジェクト事業 (再掲)
 - ・ものづくり産業マッチング支援事業
 - ・いばらき産業大県創造基金事業 (再掲)

③ 中小企業の海外展開支援【商工労働部】

ジェトロ茨城貿易情報センターと連携し、県内や海外における貿易投資支援体制の強化や海外展示会への出展支援など、中小企業の海外展開を支援する。

重要業績評価指標（KPI）

■ 県内の輸出を行っている中小企業数（H26：218社）

（具体的な事業） ・ いばらき中小企業海外展開プロモート事業
・ 中小企業海外進出支援事業

④ ブランド力の強化による地場産業の振興【商工労働部】

消費者ニーズを的確に捉えた商品開発や高付加価値化によるブランド力の向上、海外も視野に入れた新たな販路の拡大・開拓を支援する。

重要業績評価指標（KPI）

■ 地場産業における新商品開発支援件数（H22～H26累計：74件）

（具体的な事業） ・ 地場産業等総合支援事業
・ いばらき販路開拓支援事業
・ いばらきデザインカレレベルアップ事業

⑤ 鹿島臨海工業地帯の競争力強化【企画部】

鹿島臨海工業地帯が、今後も我が国経済を支える産業拠点として発展していき、競争力の強化を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

■ 鹿島臨海工業地帯の立地工場数（H26：179工場）

（具体的な事業） ・ 鹿島臨海工業地帯競争力強化推進事業

⑥ ITベンチャーの育成【企画部】

地域産業の活性化やまちづくりに資するため、ITベンチャーの育成に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■ ITベンチャー企業数（H26：115件）

（具体的な事業）

(ウ) 企業誘致の更なる推進

① 企業誘致の更なる推進【直轄】

都心との近接性や充実した交通ネットワークなどの優位な立地環境を活かし、企業誘致や本社機能の移転を更に積極的に進める。

重要業績評価指標（KPI）

■ 工場立地件数（H26：75件）

■ 工場立地面積（H26：109ha）

（具体的な事業） ・ 企業立地促進特別対策補助事業

(イ) サービス産業の活性化・付加価値向上

① 生産性向上支援【商工労働部】

サービス産業における生産性や付加価値の向上に向けた取組を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- サービス産業の労働生産性の年間平均伸び率（H24：1.0%）
- サービス業年間生産額（H24：19,780億円）

（具体的な事業）

- ・ サービス産業生産性・付加価値向上促進事業
- ・ 経営革新支援事業
- ・ いばらき産業大県創造基金事業（いばらきサービス産業新時代対応プログラム）

② 新サービスの創出促進【商工労働部】

社会的課題に対応したソーシャルビジネス等の担い手づくりや支援体制の構築を図ることにより、新たなサービス産業の創出を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- いばらき産業大県創造基金事業（いばらきサービス産業新時代対応プログラム）の採択件数（累計）（H26：20件）

（具体的な事業）

- ・ いばらき産業大県創造基金事業（いばらきサービス産業新時代対応プログラム）（再掲）

③ 県内物流の更なる活性化【企画部】

本県の陸・海・空の広域交通ネットワークを活かし、物流の効率化を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 首都圏における本県発着の物流貨物取扱シェア（H25：10.7%）

（具体的な事業）

- ・ いばらき物流調査検討事業

(オ) 小規模事業者等に重点を置いた経営力の強化

① 経営革新の促進【商工労働部】

小規模事業者等の既存製品・サービスの改良、販路開拓、新事業展開などの経営革新を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 経営革新計画承認件数（H26：220件）

（具体的な事業）

- ・ 小規模事業者等経営力向上促進事業
- ・ 経営革新支援事業（再掲）
- ・ 商工会等リーディング事業費等補助金
- ・ マネジメントエキスパート派遣事業
- ・ 中小企業・小規模事業者経営基盤強化事業

② 支援体制の強化【商工労働部】

高度化・多様化する経営課題に対応できるよう商工会等の支援機関の支援力を向上させるとともに、その連携支援体制を強化する。

重要業績評価指標（KPI）

■商工会等経営指導員の中小企業診断士合格者数（累計）（H26：4件）

- （具体的な事業）
- ・商工会等職員設置費等補助事業
 - ・中小企業・小規模事業者経営基盤強化事業（再掲）
 - ・マネジメントエキスパート派遣事業（再掲）

③ 省エネルギー対策による事業環境の改善【生活環境部】

エネルギー管理の専門家を無料で派遣する省エネルギー診断等により、消費エネルギー及びエネルギーコストの削減を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

■省エネルギー診断受診事業所における消費電力削減量（累計）

（H26：299万kWh）

- （具体的な事業）
- ・中小企業省エネルギー対策支援事業

(カ) 農林水産業の成長産業化

① 高品質で商品価値の高い農産物づくりと販売力の強化【直轄・企画部・農林水産部】

産地間競争の激化に対応し、マーケットインの視点による絶えざる産地改革を推進するため、高品質かつ価格や供給量の安定した信頼される産地づくりや本県産農産物のブランドの牽引役となる商品づくり、組織的・戦略的な販売・PR活動等によるブランド化を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

■東京都中央卸売市場における県農産物シェア（金額ベース）（H26：9.5%）

■常陸秋そばフェア開催店舗数（H26：9件）

- （具体的な事業）
- ・茨城マルシェ県産品ブランド化推進事業
 - ・いばらきアンテナショップ運営事業
 - ・茨城農業改革推進事業
 - ・いばらき食彩の里推進事業
 - ・（仮）農林水産物地域ブランド向上緊急支援事業
 - ・いばらき農産物ブランド力等強化関係事業
 - ・銘柄畜産物ブランド支援事業
 - ・いばらきの園芸産地改革支援事業

② 6次産業化・農商工連携の促進【商工労働部・農林水産部】

マーケットインの視点による商品づくりや販路開拓の取組をより一層支援する。

重要業績評価指標（KPI）

■6次産業化関連事業の年間販売金額（H25：426億円）

■ 6次化法認定者の事業計画達成率（H25：53.1%）

- （具体的な事業）
- ・茨城農業改革推進事業
 - ・アグリビジネス販路開拓事業
 - ・6次産業化総合対策事業

③ 輸出拡大【農林水産部】

経済成長が著しく、今後一層の需要の増加が見込まれる東南アジアを中心とした海外市場への販路拡大を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 本県産青果物の輸出金額（H25：1,150万円）
- 常陸牛の輸出金額（H26：360万円）

- （具体的な事業）
- ・茨城農業改革推進事業
 - ・いばらき農産物等輸出拡大事業
 - ・銘柄畜産物ブランド支援事業

④ 県産品消費拡大【農林水産部・保健福祉部・教育庁】

「茨城をたべよう運動」の認知度の向上や、生産者、消費者、企業等と一体となった全県的な地産地消の意識の向上をより一層促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 学校給食における地場産品率（H26：38.4%）

- （具体的な事業）
- ・茨城農業改革推進事業
 - ・茨城をたべよう運動推進事業
 - ・食生活改善地区組織活性化事業

⑤ 林業・木材産業の活性化【農林水産部】

木を植え、育て、伐採し、木材を有効利用し、再び植える「緑の循環システム」を確立することにより木材の生産量を増やし、林業や木材産業の活性化を図る。

重要業績評価指標（KPI）

- 県産木材の供給量（H26：414千 m^3 ）
- 間伐面積（H26：1,863ha/年）
- 特用林産物生産額（H26：2,593百万円）

- （具体的な事業）
- ・いばらき木づかいの家推進事業
 - ・地域材活用住宅促進事業
 - ・木材利用促進施設整備事業
 - ・特用林産物振興対策関係事業
 - ・造林関係事業

⑥ 消費者ニーズに応える高品質な水産物供給体制の構築【農林水産部】

震災による風評の払拭に取り組むとともに、消費者ニーズに応える高品質な水産物供給体制を構築し、水産業や水産加工業の振興を図る。

重要業績評価指標（KPI）

- 漁業生産額（H26:21,857 百万円）
- 1,000 万円以上の漁業収入がある個人経営体数（H25:160 経営体）
- 水戸市場における本県産鮮魚のシェア（H25:12.9%）

- （具体的な事業）
- ・ 県産水産物販売促進事業
 - ・ 水産物流通加工振興対策事業
 - ・ 漁業振興対策関係事業

（キ） 観光振興

① おもてなしの向上と国内外からの誘客促進

【直轄，商工労働部，農林水産部，土木部，教育庁】

「いばらき観光おもてなし推進条例」に基づき，全県的なおもてなし気運を醸成するとともに，おもてなし向上の取組を推進する。

また，国内外からの誘客の促進に向け，首都圏等での観光キャンペーンや海外旅行博への出展，さらにはホームページや SNS を活用した情報発信の推進に加え，旅行会社に対するツアー造成の働きかけや，Wi-Fi 環境，多言語表記など受入体制の整備に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- 観光地点等入込客数（延べ人数）（H26：5,075 万人）
- 宿泊観光入込客数（実人数）（H26：462 万人）
- 海外からの観光ツアー催行数（H26：341 ツアー）
- 消費税免税店舗数（H26：34 店舗）

- （具体的な事業）
- ・ 水郷筑波サイクリング環境整備事業
 - ・ いばらきおもてなしレベルアップ事業
 - ・ 漫遊いばらき観光キャンペーン事業
 - ・ いばらきインターネットテレビ事業
 - ・ 県外メディア活用魅力発信強化事業
 - ・ いばらき周遊観光バスツアー促進事業
 - ・ 外国人観光客誘客促進事業
 - ・ 高校生英語実践力向上事業
 - ・ フラワーパーク集客力向上対策事業
 - ・ 有料道路利用促進事業

② 地域資源等を活用した観光産業の振興【商工労働部】

地域の観光資源のさらなる発掘や磨き上げ，国内外からの観光客を受け入れる宿泊施設の質の向上などによる魅力ある観光地づくりを進めるとともに，土産品の知名度向上や国内外からの観光客に訴求する質の高い土産品の開発，販路拡大などに取り組むことにより，観光産業を振興する。

重要業績評価指標（KPI）

■観光消費額（H26：2,260億円）

- （具体的な事業）
- ・地域資源活用誘客促進事業
 - ・中小企業融資資金貸付金事業
 - ・茨城ブランド育成・販路拡大支援事業
 - ・県産品インターネット販売促進事業
 - ・茨城マルシェ県産品ブランド化推進事業（再掲）

③ 観光交流の拠点としての茨城空港機能の充実・強化【企画部】

観光客の円滑な受入体制の整備や二次交通の充実等地上アクセスの強化を進めるとともに、県内外への積極的な情報発信を行う。また、空港ターミナルビルについては、県外、国外との観光交流の拠点として、地域の賑わいを創出し、地域経済の活性化を図る。

重要業績評価指標（KPI）

■旅客者数（H26：54万人）

■ターミナルビル来場者数（H26：142万人）

- （具体的な事業）
- ・空港就航対策利用促進費
 - ・茨城空港バス運行事業費
 - ・空港活用観光推進事業費

（ク） 本県の産業を支える人材の育成

① 製造業等における人材の育成【商工労働部】

研究開発や製造現場の生産管理等における企業内の中核的な役割を担う人材の育成を支援する。

重要業績評価指標（KPI）

■生産管理・研究開発分野における育成人数（H26：5名）

- （具体的な事業）
- ・地域産業サポート人材開発事業
 - ・オンリーワン技術開発支援事業（再掲）

② 地場産業における人材の育成【商工労働部】

従事者の確保や伝統技術の継承に向けた取組を支援するとともに、ブランド力の向上を図るための人材を育成する。

重要業績評価指標（KPI）

■地場産業における人材育成人数（累計）（H22～H26：199人）

- （具体的な事業）
- ・笠間陶芸大学校開設準備等事業
 - ・人材育成事業（後継者育成研修・生産技術者育成研修）

③ 新技術等に対応した技能者の育成【総務部・商工労働部】

新規学卒者や在職者を対象として産業構造の変革や企業ニーズに対応した職業

訓練等を実施するほか、県内専修学校における実践的な職業教育の充実を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 職業訓練修了者数（新規学卒者・在職者）（累計）（H22～H26：7,476人）
- 職業実践専門課程認定校数（H26：8校）
- 職業実践専門課程修了者数（H26：696名）

- （具体的な事業）
- ・ 私立専修学校職業実践教育促進事業
 - ・ 新規学卒者訓練事業
 - ・ 在職者訓練

④ 実践的な人材の育成【総務部・保健福祉部・農林水産部・教育庁】

新規就農者の確保や青年農業者の育成，少人数教育の充実等を促進する。

また，本県の医療・福祉を支える人材への支援の充実及び県内定着の促進を図る。

重要業績評価指標（KPI）

- 先進的国際・理数教育への取組を進めた県内私立学校数
- 全国学力テストにおける児童生徒への質問事項のうち国語及び算数・数学の授業の理解度（H21～H26 平均：小学校 83.4%，中学校 70.9%）
- 医師数（H24：5,172人）
- 就業看護職員数（H24：28,673人）
- 県立医療大学卒業生の県内就職率
（H26：59.0%（キャリア支援センター設置以降の平均））
- 新規就農者数（H26：197人/年）

- （具体的な事業）
- ・ 私立学校世界に羽ばたく人材育成推進事業
 - ・ 茨城農業改革推進事業
 - ・ 少人数教育充実プラン推進事業
 - ・ 県立医療大学卒業生県内定着促進事業
 - ・ 県立医療大学就職指導事業
 - ・ 医師確保総合対策事業
 - ・ 看護職員確保対策事業
 - ・ 福祉人材確保・定着バックアップ事業
 - ・ 保育士人材確保支援事業

（ケ） 多様な雇用機会の創出と安定

① 高齢者の活躍推進【商工労働部】

高齢者の雇用確保措置の更なる充実など，高齢者の一層の活躍を支援する。

重要業績評価指標（KPI）

- 希望者全員が65歳以上まで働ける企業の割合（H26：77.5%）

- （具体的な事業）
- ・ いばらき就職支援センター運営事業
 - ・ 経済団体への要請活動
 - ・ 高齢者労働能力活用事業

② 障害者の活躍推進【商工労働部・保健福祉部】

法定雇用率の達成に向けた取組を一層推進するとともに、障害者に働く場を提供する障害者施設等に対し、受注機会の拡大や技術的なアドバイス等を行う。

重要業績評価指標（KPI）

- 障害者の実雇用率（民間企業）（H26：1.75%）
- 就労継続支援B型事業所利用者のうち、工賃が前年より増加した人の割合（H25：60.5%）

- （具体的な事業）
- ・ 法定雇用率未達成企業への個別訪問による指導
 - ・ 障害者雇用優良企業及び優秀勤労障害者の表彰
 - ・ 障害者就職面接会による事業所と求職者のマッチング
 - ・ いばらき就職支援センター運営事業（再掲）
 - ・ 経済団体への要請活動（再掲）
 - ・ 障害者就業・生活支援センターにおける支援
 - ・ 職場適応訓練事業
 - ・ 障害者工賃向上応援事業
 - ・ 障害者就労支援強化事業

③ ひとり親家庭への就労支援【保健福祉部】

ひとり親家庭に対する相談支援、子育て・生活支援・就業支援等を行う。

重要業績評価指標（KPI）

- 母子家庭等就業・自立支援センターの職業紹介により就職件数（H25：3件）

- （具体的な事業）
- ・ 自立支援教育訓練給付金事業
 - ・ 高等職業訓練促進給付金等事業
 - ・ 母子家庭等就業・自立支援センター事業

(3) 対日投資の県内誘致促進等

① 対日投資の県内誘致促進【直轄】

国の特区制度のほか、外国企業の誘致・支援体制の強化や情報発信の強化等のための施策を活用し、県内への外資系企業の投資を呼び込む。

重要業績評価指標（KPI）

- 在日外資系企業を対象としたセミナー等への参加企業数

- （具体的な事業）
- ・ 対日投資県内誘致促進事業

② 国際会議等（MICE）誘致に向けた環境整備【直轄・企画部】

2016年G7科学技術大臣会合のつくば市開催決定を契機に、県内への国際会議等（MICE）を誘致するための環境整備を図る。

重要業績評価指標（KPI）

- つくば地区における国際会議の開催件数（H25：51件）

- （具体的な事業）
- ・ 対日投資県内誘致促進事業（MICE誘致に向けた環境整備）

《基本目標2》 本県への新しいひとの流れをつくる

数値目標（案）

・人口の社会増減数

《基本的方向》

- 移住や二地域居住の希望者の視点に立ち、市町村と連携し、しごとや住まい、教育等の移住等に関する総合的な環境整備を行うとともに、移住等の希望者向けの情報提供に取り組む。
- 大学進学時や大学卒業後における県外への転出が多くなっていることから、県内の高校・大学等における地域を志向する意識の醸成を図るとともに、本県企業等における採用・就労の拡大に取り組む。

《具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）》

(7) 東京圏から本県への移住等の推進

① 移住・二地域居住希望者への支援【企画部】

情報発信や相談対応の充実を図るとともに、市町村と連携して受入れ体制を整備し、生活体験（お試し居住）など希望者が移住しやすい環境を提供する。

重要業績評価指標（KPI）

- 都内相談窓口での移住相談件数
- 県北地域お試し居住利用者数
- 移住受入体制の構築に取り組む市町村数
- いばらきさとやま生活HPへのアクセス件数（H26：85,000ページビュー）

- （具体的な事業）
- ・ いばらき移住・二地域居住推進強化事業
 - ・ いばらき移住体験推進事業
 - ・ (仮) 第2のふるさと いばらきプロジェクト事業
 - ・ いばらきさとやま生活発信事業

② 体験づくり【企画部・農林水産部・教育庁】

県北地域において農家民泊や自然体験ができる教育・研修旅行の誘致、HP等による魅力的なアウトドアスポーツの情報発信やアウトドア体験イベント等の開催、野外体験活動の活性化等を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 教育・研修旅行参加者数（H26：4,348人）
- アウトドアHPへの投稿件数（H26：285件）
- 主要な都市農村交流施設利用者数（H26：7,060千人）
- 高萩スカウトフィールドを活用した野外体験活動への参加者数

- （具体的な事業）
- ・ 教育・研修旅行等促進事業
 - ・ 県北アウトドア魅力発信事業

- ・ 野外体験活動支援事業
- ・ 遊漁振興による地域観光PR強化支援事業

③ TX沿線地域ならではのこれからの時代に対応したまちづくり【企画部】

人口減少・超高齢化社会を迎える中で、若い世代から高齢者まで幅広いニーズに対応した質の高い住環境を備えたまちづくりを進めるとともに、TX沿線地域ならではの最先端科学技術の集積を最大限活用したまちづくりに取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- TX沿線3市（つくば市、つくばみらい市、守谷市）の人口
(H27.4.1：333,964人)

(具体的な事業)

(イ) 地域産業を担う人材の県内企業等への採用、就労の拡大

① 県外からの人材の還流促進【商工労働部・教育庁】

新規学卒者の本県へのUIJターンや首都圏の大企業などからの専門人材の確保等を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 本県企業等への就職内定者数
- 本県公立学校教員選考試験志願者数

(具体的な事業)

- ・ 地域産業人材UIJターン・定着促進事業
- ・ 県内企業と新規学卒者をマッチングする面接会の開催
- ・ 「茨城県庁インターンシップ」の実施
- ・ いばらき輝く教師塾事業

② 地元産業への人材の定着促進【商工労働部】

県内企業へのインターンシップや、就職面接会の開催など、地元定着の向上と離職率の低下に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- 県内大学卒業者の県内企業等への就職割合（H25：38.3%）

(具体的な事業)

- ・ 地域産業人材UIJターン・定着促進事業（再掲）
- ・ 県内企業と新規学卒者等をマッチングする面接会の開催（再掲）
- ・ 「茨城県庁インターンシップ」の実施（再掲）

③ コンテンツ、デザインなど創造的企業等の誘致【企画部】

従来の企業誘致に加え、今後成長が見込まれるクリエイティブ企業等の誘致に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- クリエイティブ企業等の県北地域への進出数

(具体的な事業)

- ・ クリエイティブ企業等進出支援事業

④ 起業支援等による雇用の場の確保【企画部】

付加価値の高いビジネスの創出や展開を支援するとともに、インターンシップを活用した地元企業の活性化を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

■ ビジネスプラン応募件数（H26：64件）

■ インターンシップ参加者数（H26：7人）

（具体的な事業） ・ 県北地域ビジネス創出支援事業
・ アイデア提案型インターンシップ促進事業

(ウ) 政府関係機関等の誘致

① 政府関係機関等の誘致【直轄・企画部】

つくばや東海の研究機関の集積効果を一層高める観点など様々な情報を収集しながら、誘致の検討を進める。

重要業績評価指標（KPI）

■ 検討中

（具体的な事業）

《基本目標3》 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標（案）

- ・ 県政世論調査「理想の数の子どもを持たない理由」について「子育てのための経済的な負担が大きいため」と回答した者の割合
- ・ 保育所等の待機児童数
- ・ 若年者有業率 ・ 女性有業率

《基本的方向》

- 若者が将来の展望を描けるよう若い世代の経済的安定を図るとともに、結婚し、自分の家庭を持つことの素晴らしさや喜びについての意識啓発やいばらき出会いサポートセンターなどによる全県的な結婚支援活動を展開する。
- 子育て世代包括支援センターの整備や周産期医療の確保などを通じて、妊娠・出産・子育てについて、切れ目のない支援を行うとともに、家庭と行政、企業、地域等が連携を図り、社会全体で子育てを支援する環境をつくる。
- 育児休業の取得促進や多様な働き方の普及などを通じて、ワーク・ライフ・バランスの実現を図る。

《具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）》

(7) 若い世代の経済的安定

① 若者の雇用の安定と経済的自立の支援【商工労働部】

若者が将来の展望を描けるよう、正規雇用化により、若者の雇用の安定と所得の拡大等による経済的自立を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

■ 正規雇用者割合（H24：61.4%）

- （具体的な事業）
- ・ いばらき就職支援センター運営事業（再掲）
 - ・ 県内企業と新規学卒者等をマッチングする面接会の開催（再掲）
 - ・ 大卒等未就職者人材育成事業
 - ・ 処遇改善プロセス支援事業（再掲）

② 若者の地域活動の支援【直轄】

地域の活性化を図るため、若者が地域で活動しやすい環境づくりを推進する。

重要業績評価指標（KPI）

■ 若者団体の会員数（H26：2,800人）

- （具体的な事業）
- ・ いきいきと活躍する若者支援事業

(4) 結婚支援の充実

① 若者の結婚に係る気運醸成・意識啓発【保健福祉部・教育庁】

社会全体で結婚を支援する気運を醸成するとともに、若年層に対し自分の家族

を持てる素晴らしさ等の意識啓発を推進する。

重要業績評価指標 (KPI)

■結婚・子育て応援宣言企業の登録数 (H26 : 233 件)

(具体的な事業) ・いばらき結婚・子育てわくわくキャンペーン推進事業
・結婚・子育て応援企業普及事業

② 出会いやふれあいの場の創出【保健福祉部】

社会的な結婚支援機能が弱まっていることから、未婚の男女が広く出会うことのできる機会の提供等を促進する。

重要業績評価指標 (KPI)

■いばらき出会いサポートセンター利用者等の成婚数 (H26 : 1,366 人)

■マリッジサポーター数 (H26 : 841 人)

(具体的な事業) ・いばらき出会いサポートセンター推進事業
・いばらき出会いサポートセンター相談体制等強化事業

(ウ) 妊娠・出産・子育て支援の充実

① 安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり【保健福祉部】

安心して子どもを生み育てることができるよう妊娠・出産・子育てに係る切れ目のない支援体制を強化する。

重要業績評価指標 (KPI)

■妊娠・出産について満足している者の割合 (H26 : 65.3%)

(具体的な事業) ・妊娠等相談支援事業
・助産師なんでも出張相談事業
・周産期母子医療センター運営支援事業
・小児救急医療支援事業

② 妊娠・出産・子育てにかかる経済的負担の軽減【保健福祉部】

妊娠・出産・子育てに係る経済的な負担の軽減に向けた取組を推進する。

重要業績評価指標 (KPI)

■県政世論調査「理想の数の子どもを持たない理由」について「子育てのための経済的負担が大きいから」と回答した者の割合 (H26 : 54.4%)

(具体的な事業) ・不妊治療費助成事業
・小児・妊産婦医療費助成事業

③ 幼児教育・保育サービスの充実【総務部・保健福祉部・教育庁】

待機児童の解消を促進するとともに、一時預かりや病児・病後児保育など多様な保育ニーズへの対応に取り組む。

重要業績評価指標 (KPI)

■保育の提供人数 (H26 : 51,393 人)

■保育所等の待機児童数（H26：227人）

- （具体的な事業）
- ・特別保育事業（病児保育事業等）
 - ・子ども・子育て支援事業（認定こども園運営費補助等）
 - ・地域子育て支援事業（一時預かり事業等）（再掲）

④ 地域での子育て支援【保健福祉部】

親子の交流や子育て等の相談ができる拠点の整備などにより、住民同士が連携し、子育てに取り組む地域社会づくりを促進する。

重要業績評価指標（KPI）

■地域子育て支援拠点数（H26：245人）

■いばらき子育て家庭優待制度協賛店舗数（H26：5,518店）

- （具体的な事業）
- ・地域子育て支援事業（一時預かり事業等）
 - ・子育て支援促進事業（ファミリーサポートセンター事業等）
 - ・子育て家庭応援「家族優待制度」推進事業

⑤ 家庭教育の充実支援【教育庁】

家庭の役割や責任に関する保護者一人ひとりの自覚を促すための学習機会や情報の提供などに取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■家庭教育支援資料を活用した研修会の実施箇所数・割合

（H26：638箇所，72.6%）

- （具体的な事業）
- ・家庭の教育力向上プロジェクト事業

(I) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

① 一人ひとりがいきいきと働くことができる環境づくり

【直轄・保健福祉部・商工労働部・農林水産部】

企業経営者や労働者自身の意識改革に向けて取り組むとともに、男性を含めた働き方の見直し等を進め、仕事と生活の調和の推進に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■所定外労働時間数（H25：13.9時間）

■年次有給休暇取得率（H26：55.76%）

■ハーモニートップセミナー参加者数（H26：380人）

■結婚・子育て応援宣言企業の登録数（再掲）（H26：233件）

- （具体的な事業）
- ・女性活躍推進事業
 - ・仕事と生活の調和推進事業
 - ・結婚・子育て応援企業普及事業（再掲）

② 女性の活躍促進【直轄・商工労働部・農林水産部・保健福祉部】

女性が、その希望に応じ、様々な分野で個性と能力を十分に発揮し、活躍できる社会づくりに取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- 女性が働きやすい企業が参加する就職面接会における就職者数
- 政策方針決定過程に参画する女性の割合（審議会委員女性割合）

（H26：28.3%）

- （具体的な事業）
- ・女性活躍推進事業
 - ・女性就職促進事業
 - ・いばらき農業女子確保・育成事業
 - ・女性薬剤師キャリアアップ支援事業
 - ・医師就業サポート事業
 - ・看護職員確保対策事業（再掲）
 - ・福祉人材確保・定着バックアップ事業（再掲）
 - ・保育士人材確保支援事業（再掲）

《基本目標4》 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

数値目標（案）・県と市町村が連携して実施するまち・ひと・しごとの創生に関する事業数
・小さな拠点づくりやコンパクトシティの推進に取り組む市町村数

《基本的方向》

- 市町村等と連携し、多様な地域資源を活かした魅力ある地域づくりと活性化を図る。
- 「小さな拠点」づくりやコンパクトシティなど、地域の実情に応じたまちづくりを推進するとともに、地域医療・介護や交通、商業等地域に不可欠な機能の維持に取り組む。
- 定住自立圏や連携中枢都市圏など、広域連携を進めるため地域の実情に応じた地域間連携施策を推進する。

《具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）》

（7） 本県の地域特性を活かした地域連携の支援

① 文化・芸術・スポーツなどによる地域の活性化

【企画部・生活環境部・土木部・教育庁】

最先端の科学技術や産業、自然、歴史、文化芸術、スポーツ、食など地域の特性や資源を活かした地域づくりに取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- つくばりんりんロード及び霞ヶ浦自転車道利用者数（H26：40,000人）
- 域外からの芸術家等活動者数
- 高校生の文化部加入率（H26：24.1%）
- 県が提供する文化の鑑賞等の機会への参加者数（H26：8,287人）

- （具体的な事業）
- ・ 水郷筑波サイクリング環境整備事業（再掲）
 - ・ 県北アートフェスティバル開催準備等事業
 - ・ つくばサイエンスツアー推進事業
 - ・ 高等学校文化活動推進事業
 - ・ いばらき文化芸術創造・発信事業

② 茨城国体の開催、東京オリンピック・パラリンピック開催効果の波及による地域の活性化【全部局】

2019年の茨城国体、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、選手育成、事前キャンプの誘致、観光誘客、おもてなしなどの県民運動、本県最先端科学技術の普及・PR、文化プログラムの推進等の取組を進め、ビッグイベント開催による効果を県内に最大限波及させ、地域の活性化を図る。

重要業績評価指標（KPI）

- 事前キャンプ誘致に取り組む市町村数
- ホストシティタウンに取り組む市町村数
- 茨城国体参加者数
- 運営ボランティア養成数

（具体的な事業） ・ 東京オリンピック・パラリンピック推進本部運営事業
・ 第74回国民体育大会推進事業

③ 元気な高齢者が社会参加できる環境づくり【保健福祉部】

高齢者が長年培った知恵や経験、技能等を活かしながら、地域社会に参加できる環境づくりに取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- 元気シニアバンクの登録件数（H26：146件）
- シルバーリハビリ体操指導士数（H26：6,685人）

（具体的な事業） ・ 元気シニア地域貢献事業
・ シルバーリハビリ体操指導士養成事業

④ 市町村広域連携の促進【総務部】

活力ある経済・生活圏を形成するため、市町村間の連携を促進する。

重要業績評価指標（KPI）

- 定住自立圏の形成数（H26：0）

（具体的な事業） ・ 定住自立圏等の取り組み支援

⑤ 霞ヶ浦の水質浄化に向けた市民活動の推進【生活環境部】

市民の理解と協力のもと、霞ヶ浦湖沼水質保全計画に基づく水質浄化対策に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

- 水環境保全活動の参加者数（H26：247,477人）
- 霞ヶ浦流域の生活排水処理率（H25：73.2%）

（具体的な事業） ・ 霞ヶ浦・北浦水質保全市民活動支援事業

(イ) 「小さな拠点」の形成及び都市のコンパクト化等による、地域の生活に必要な生活支援サービスの維持

① 「小さな拠点」の形成及び都市のコンパクト化並びに地域公共交通の充実等、地域の生活支援サービス維持のための支援【企画部・農林水産部・土木部】

地域住民が将来にわたり暮らし続けることができるよう、「小さな拠点」、「コンパクトシティ」化や地域公共交通の充実などの生活環境づくりを支援する。

重要業績評価指標（KPI）

- 水郡線等の駅の乗降客数

- 交通空白地解消の担い手となる事業者の数
- 広域化の推進によるコミュニティ交通の利用者数
- 立地適正化計画策定市町村数

(具体的な事業) ・公共交通利用促進支援事業

② 高齢者等が住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくり【保健福祉部】

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、すべての要援護者に対し、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できるシステムを構築する。

重要業績評価指標 (KPI)

- 地域包括支援センター数 (H26 : 59 箇所)

(具体的な事業) ・茨城型地域包括ケアシステム推進事業

(ウ) 中心市街地の活性化

① 地域商業の活性化【商工労働部】

魅力ある個店づくり，商店街づくり，商店街のリーダー育成に取り組み，商店街の活性化を促進する。

重要業績評価指標 (KPI)

- 商店街における活性化事業計画の策定件数 (累計) (H26 : 14 件)

(具体的な事業)

- ・いばらき商人塾事業
- ・サービス産業生産性・付加価値向上促進事業 (再掲)
- ・商店街振興組合指導事業
- ・商店街活力向上支援事業
- ・商店街復興等応援事業
- ・いばらき産業大県創造基金事業 (いばらきサービス産業新時代対応プログラム) (再掲)
- ・経営革新支援事業 (再掲)
- ・小規模事業者等経営力向上促進事業 (再掲)

(エ) 住民が地域防災の担い手となる環境の確保

① 消防団の充実強化，住民主体の地域防災の充実【生活環境部】

地域防災の中心となる消防団の充実強化に取り組むとともに，東日本大震災を教訓とした防災教育・啓発活動などを通じて，自主防災組織の結成を促進する。

重要業績評価指標 (KPI)

- 消防団員数 (H26 : 23,830 人)
- 消防団の安全装備品(救助用半長靴，救命胴衣，トランシーバー)の配備率 (H26 : 救助用半長靴 27.2%，救命胴衣 13.4%，トランシーバー5.0%)
- 自主防災組織の活動カバー率 (H26 : 72.3%)

(具体的な事業) ・消防団充実強化推進事業

- ・東日本大震災記録資料収集等事業
- ・自主防災組織結成促進事業

(オ) 人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化

- ① 公共施設等の安全・安心な利用を基本とした計画的な更新・統廃合・長寿命化等による財政負担の軽減・平準化，施設の最適な配置の実現【総務部・土木部】
公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い，財政負担の軽減・平準化を図るとともに，公共施設等の最適な配置に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■個別施設計画の策定

（具体的な事業）

(カ) 中山間地域の活性化

- ① 自立できる中山間地域づくり【企画部・農林水産部】

中山間地域が集落としての機能を維持しながら自立していくため，地域が主体的に取り組む農林業の振興を通じた所得向上や雇用の確保に向けた取組，農産物のさらなる高付加価値化や生産拡大を支援する。

重要業績評価指標（KPI）

■アグリビジネスの創出数

（具体的な事業）

- ・中山間アグリビジネスモデル創出調査研究事業
- ・元気な農山村創生チャレンジ事業
- ・いばらきの園芸産地改革支援事業（中山間産地改革支援型）
- ・（仮）漆を活用した過疎・中山間地域活力創造事業

(キ) 本県に対する愛郷心の醸成

- ① 本県に対する愛郷心の醸成【直轄・教育庁】

本県の魅力について様々な媒体を活用して積極的に発信するとともに，郷土検定事業の実施などにより，県民の郷土に対する愛着心の一層の向上に取り組む。

重要業績評価指標（KPI）

■本県に愛着を持っている県民の割合（H26：35.3%）

（具体的な事業）

- ・いばらきインターネットテレビ事業
- ・県民参加型魅力総発信事業
- ・県民の日運営事業
- ・いばらきの魅力再発見事業
- ・いばらきっ子郷土検定事業

（注）KPIの現状値については，H27新規事業により設定するもの等は，記載していない。